

パーソナルフィールドスピーカー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



VOC(揮発性有機化合物)
ゼロ植物油型インキを使用

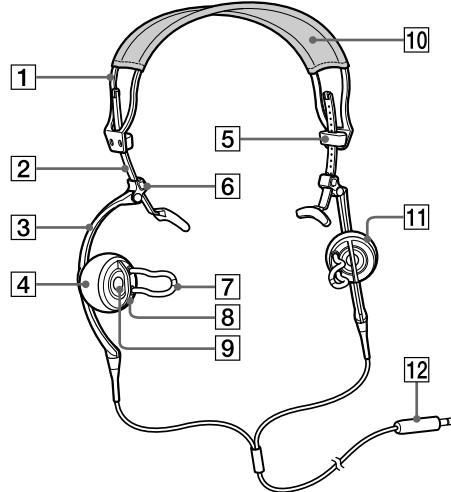
PFR-V1

© 2007 Sony Corporation Printed in Malaysia



* 3 2 7 4 7 3 5 0 3 * (1)

各部のなまえ



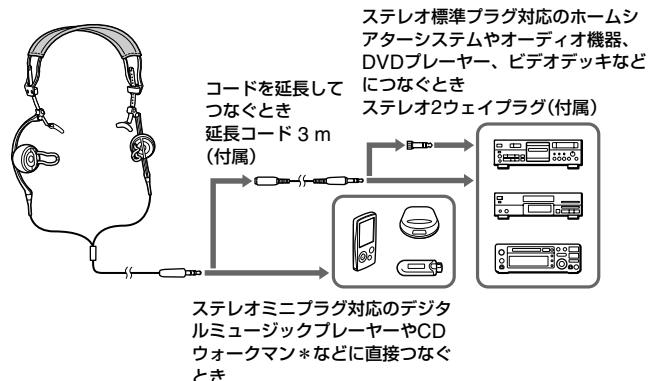
- 1 ヘッドバンド
- 2 ハンガー
- 3 アーム
- 4 左ハウジング
- 5 スライダー
ハンガーの高さを11段階に調節できます。
- 6 アームホルダー
アームの高さを調節できます。
- 7 ダクト
低音域を再生します。
- 8 フロントケース
- 9 スピーカーユニット
中・高音域を再生します。
- 10 ヘッドパッド
- 11 右ハウジング
- 12 金メッキステレオミニプラグ

使いかた

接続する

本機を聞きたい機器に接続する。

本機はステレオミニプラグやステレオ標準プラグ対応機器のヘッドホンジャックに接続する事ができます。



* "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN" ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

装着する

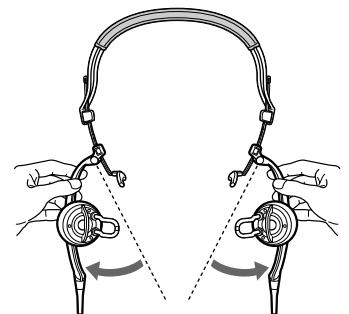
本機は、眼鏡をご使用のまま装着することができます。耳が髪の毛で覆われている場合は、耳を出してから本機を装着してください。

ご注意

- 本機を使用中に外側から強い力を加えないようにしてください。ダクト部が耳介内にあたり、けがなどの原因となります。
- ダクトの先端部分と耳穴の入り口が正しく合っていないと、低音域が聞こえづらくなる恐れがあります。ダクトの先端部分を清潔に保てるように、定期的に手入れをしてください。
- 本機を装着する際に指先でスピーカーユニットを押したり傷つけたりしないようにしてください。

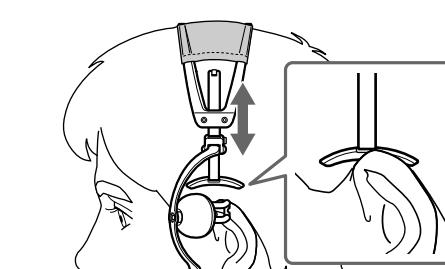
1 アームを持ちながら軽く外側へ広げ、右ハウジングを右側に、左ハウジングを左側にして、本機を頭にかける。

ハンガーの耳かけ部分が耳の上にくるようにかけてください。



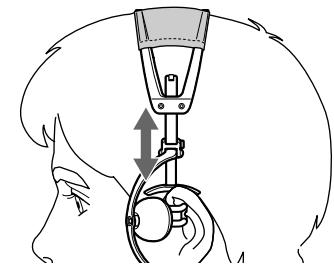
2 ハンガーの耳かけ部分を耳の上にのせる。

ヘッドバンドが頭から離れないように、ハンガーの高さを調節してください。スライダーは11段階に調節することができます。



3 ダクトの先端部と耳穴の高さが合うように調節する。

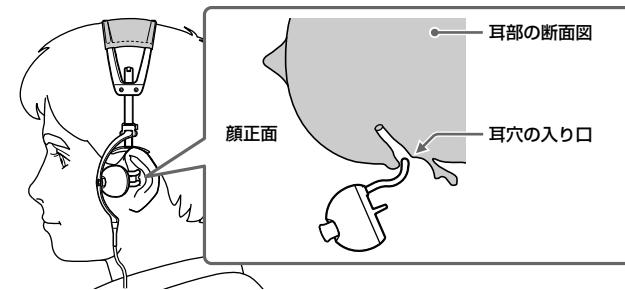
ハンガーを押さえながらアームホルダーを上下に動かして、高さを調節してください。



ヒント

アームホルダーの高さを調節しても、ダクトの先端部と耳穴の高さがうまく合わない場合は、本機を頭にかける位置を変えてから再度調節をしてください。

4 ダクトの先端部分を耳穴の入り口に合わせる。



ご注意

ダクトの先端部分の穴に耳アカやホコリなどがたまると、低音域が聞こえづらくなる恐れがあります。ダクトの先端部分を清潔に保てるように、定期的に手入れをしてください。

取りはずす

1 アームを軽く外側へ開いてダクトを耳穴からはずす。

2 そのまま本機を頭からはずす。

ご注意

- 本機を取りはずす際に指先でスピーカーユニットを押したり傷つけたりしないようにしてください。
- 本機を取りはずす際に、髪の毛をはんだり引っかけたりしないようにしてください。

ブースターの使いかた

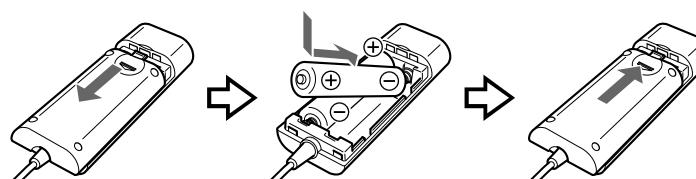
接続した機器の音量を調節しても音が小さいときは、付属のブースターを接続します。

乾電池を入れる

1 背面にある電池ぶたを矢印の方向に軽く押しながら開ける。

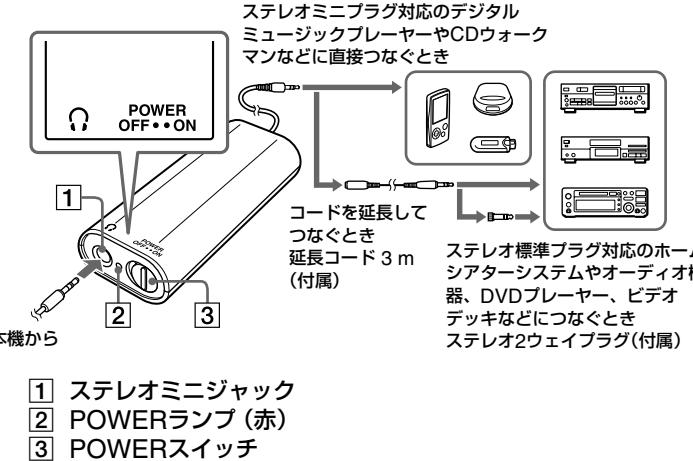
2 付属の単4形乾電池(お試し用)を入れる。

3 電池ぶたを閉める。



接続する

1 ブースターを本機と接続する機器の間に接続する。



2 ブースターの電源を入れる。

ご注意

ブースターは、本機以外の機器への使用は推奨しておりません。

乾電池の持続時間

(0.1 mW + 0.1 mW 出力時)

乾電池の種類	持続時間
ソニー単4形アルカリ乾電池 LR03 (SG)	約95時間*
ソニー単4形マンガン乾電池R03	約45時間*

* 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

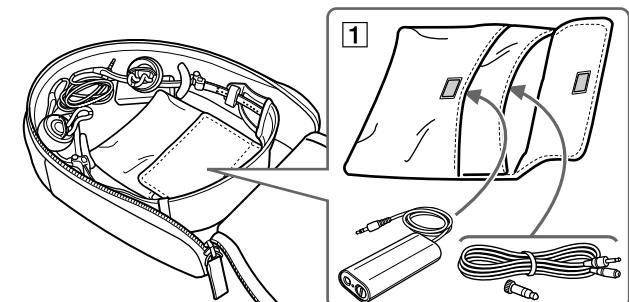
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、POWERランプが暗くなっています。また、音がひずんだり、雑音が多くなったりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。電池交換のしかたについて詳しくは、"電池を入れる"を参照してください。

キャリングケースの使いかた

本機をキャリングケースに収納するときは、ダクト部分が上を向くように入れてください。

ハンガーの長さを短くすると収納しやすくなります。



1 ブースターや延長コードなどの付属品を収納することができます。

⚠️ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがつた使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️ 危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠️ 警告 この表示の注意事項を守らないと、大けがなど人身事故の原因となります。

⚠️ 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

行為を禁止する記号



禁止

⚠️ 注意 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



禁止



はじめからボリュームを上げすぎない
突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

• 本機は、構造上音が外に漏れやすくなっています。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。特に電車の中などの公共の場所でのご使用をお控えください。

かゆみなど違和感があつたら使わない
使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して医師またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止



禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池 単4形アルカリ、単4形マンガン

⚠️ 危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠️ 警告

機器の表示に合わせて+とーを正しく入れる。
充電しない。
火の中に入れない。分解、加熱しない。
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
液漏れした電池は使わない。
使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠️ 注意

火のそばや直射日光のあるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
指定された種類以外の電池は使用しない。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではパーソナルフィールドスピーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

主な特長

- ホームシアターやHi-Fiオーディオ機器の音楽再生を、リアルな臨場感あふれる迫力のサウンドで楽しめます。
- スピーカーウニットを耳介の斜め前方に配置することで、直接音に加えて耳介により反射した音も外耳道に届くため、臨場感あるクリアサウンドを実現しています。
- 新開発エクステンデッドバスレフダクト搭載^{*1}により、外耳道に直接低音を届けるため心地よい重低音を再現します。
- 440 kJ/m³高磁力ネオジウムマグネットとパーメンジュールを磁気回路に採用することで磁束密度を大幅に引き上げ、解像度の高い、繊細でクリアな中高音と豊かな低音を再現しています。
- 超ジュラルミンやアルミダイカストなどの高級素材使用により小型軽量で圧迫感のない快適な装着と高音質を実現しています。
- ブースター付属で様々な機器の出力レベルに対応し、迫力のあるサウンドを再現することが可能です。
- 延長ケーブル、ブースターを収納できる便利なキャリングケース付属で外出先でも迫力あるサウンドを楽しむことができます。

*1 特許出願中

主な仕様

型式

スピーカーウニット

フルレンジダイナミック型

直径21 mm
(オールパーメンジュール磁気回路搭載)

定格入力

50 mW

最大入力

100 mW (IEC^{*2})

インピーダンス

16 Ω

音圧感度

93 dB/mW

再生周波数帯域

35~25,000 Hz

最大外形寸法

約165 × 220 × 60 mm (幅/高さ/奥行き)

コード

約1 m

プラグ

金メッキステレオミニプラグ

質量

約96 g (コード含まず)

ブースター

電源

単4形乾電池2本

実効出力

30 mW + 30 mW

最大外形寸法

(全高調波歪0.1%以下、1 kHz、16 Ω)
(JEITA^{*3})

コード

約28 × 75.5 × 15 mm (幅/高さ/奥行き)

プラグ

金メッキステレオミニプラグ

質量

約38 g (コード、乾電池含む)

付属品

ブースター (BAM-P1) (1)、延長コード 3 m (1)、
ステレオ2ウェイプラグ (1)、キャリングケース (1)、
単4形マンガン乾電池 (お試し用) (2)、取扱説明書 (本書) (1)、
保証書 (1)、ソニーご相談窓口のご案内 (1)

*2 IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

*3 JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。

CEマークは主にEEA (European Economic Area) 各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。



上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」を押してください。直後に担当窓口へおつなぎします。
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

使用上のご注意

- 本機は、構造上音が外に漏れやすくなっています。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。特に電車の中などの公共の場所でのご使用をお控えください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- 本機は、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは変形しないようにしてください。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 指先でスピーカーウニットを押したり傷つけたりしないでください。

取り扱いについて

- 次のような場所は避けてください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
 - 風呂場など、湿気の多い所。
 - ほこりの多い所、砂地の上。
 - 時計、キャッシュカードなどの近く。（録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、本機に近づけないでください。）
 - 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のある場所には置かないでください。故障の原因となります。
 - 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
 - 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、スピーカーウニット部に息を吹きかけことはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
 - お手入れの際に溶剤（アルコール・シンナーなど）は使わないでください。変色・変形・劣化などにより素材をいためる場合があります。
 - 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、本機の近くに置かないでください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる、またはノイズが出る。	入力信号が大きすぎる。	接続した機器の音量を下げる。
	接続した機器のバスブースト機能を使用している。	バスブースト機能を解除する。
	入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。
	接続したブースターの乾電池が消耗している。	接続したブースターの乾電池を2本とも新しいものと交換する。
音が小さい、または音が出ない。	接続した機器のVOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られている。	接続した機器のVOLUMEつまみで調節する。
	入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。
	接続したブースターのPOWERスイッチがOFFになっている。	接続したブースターのPOWERスイッチをONにする。
	接続したブースターの乾電池を2本とも新しいものと交換する。	
低音域が聞こえにくい。	ダクトの先端部分と耳穴の入り口が正しく合っていない。	位置を調節する。調節のしかたについて詳しくは“装着する”を参照してください。